

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号 8
	令和 2年 5月 28日
	午前・午後 10時 50分

議会名	令和 2 年 第 4 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号	6 番 早川 貴光	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (<input type="checkbox"/> 資料提示 ・ 資料配付 ・ <input type="checkbox"/> モニター使用) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 地方創生臨時交付金について (1) 交付額について (2) 交付金に対応した事業について	①令和2年度補正予算が4月30日成立した。そのなかで新型コロナウイルス対策に取り組む自治体向けの地方創生臨時交付金は1兆円でした。2次補正予算でさらに2兆円の積み増しが5月27日に閣議決定されたが、当市の交付額について伺いたい。 ①交付金に対応した主な事業及び事業数を伺いたい。 ②交付金に対応した事業の事業総額について伺いたい。 ③交付対象事業として緊急経済対策に掲げられた4つの柱のいずれかに該当する国庫補助事業等及び地方単独事業が対象となるが、この4つの柱に当てはめた場合の事業の内訳について伺いたい。		

<p>2. G I G Aスクール構想等 オンライン学習について</p> <p>(1) G I G Aスクール構想 の進捗状況について</p> <p>(2) オンライン学習の今後 の取り組みについて</p> <p>3. コロナ感染症対策及び熱 中症対策の複合対策につ いて</p>	<p>①政府は新型コロナウイルスへの対応としてまとめた緊急対策に、「G I G Aスクール構想」の前倒し実施等の施策を盛り込んだ。児童・生徒「1人1台端末」の整備はこれまで令和5年度の達成を目指していたが、現状のコロナ禍を踏まえ、令和元年度補正予算と2年度補正予算に端末整備等に関わる予算を計上している。現在の進捗状況について伺いたい。</p> <p>①今後計画されているオンライン学習についての取り組みについて伺いたい。</p> <p>①今夏コロナウイルスの終息は見え、マスクの着用は今後も継続される見込みであるが、マスクの着用によって熱中症のリスクも高まると考えられている。対応策について伺いたい。</p> <p>②啓発や周知方法について伺いたい。</p>
--	--